

VIEWTEC

ナイスビューモニター
VH-S20専用オプション
4ch分割コントローラー
VH-H30B

取扱説明書

目次

ご使用になる前に.....	2	機能設定について.....	8
製品構成.....	5	基本操作について.....	15
接続.....	6	保証書.....	裏表紙

このたびは、日本ビューテック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮させ効果的にご利用いただくために

取り付け前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、安全に正しく取り付けてください。

この「取扱説明書」の記載内容、外観(モニター含む)および仕様は予告なく変更される場合があります。

保証書(裏表紙をご覧ください)は、お買い上げの販売店で記入いたします。
内容をよくご確認の上、この「取扱説明書」と一緒に大切に保管してください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示を使用しています。

その表示と意味は、次のとおりです。

取扱説明書をお読みになり内容をよくご理解のうえ正しくお使いください。

 警告	この表示を無視して誤った取り付けや操作をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り付けや操作をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
	一般的な禁止行為を告げるものです。
	分解の禁止を告げるものです。
	警告・注意を告げるものです。

 警告	
	本機を運転や視界の妨げになる位置には取り付けない。 エアバッグなど安全装置の妨げになる位置やシフトレバー、ブレーキペダル付近など運転に支障をきたす位置への取り付けは、事故の原因となります。
	取り付けには車の保安部品のボルトやナットを絶対に兼用しない。 ステアリングやブレーキなど保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると制動不良・事故・発火の原因となります。
	故障や異常な状態のまま使用しない。 煙が出る、変な匂いがするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因となります。ただちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。
	電源リード線の被覆を剥いて他の機器の電源を接続しない。 リード線の電流容量がオーバーして火災や感電の原因となります。



警告(つづき)

	<p>本機を分解・改造しない。 事故や火災、感電の原因となります。</p>
	<p>正しく配線する。 正しく配線しないと発火や事故の原因となります。特にリード線などがネジやシートレールなどの可動部にかみ込まないように配線してください。またステアリング、ブレーキペダルなどに巻き付かないよう固定してください。</p>
	<p>配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す。 ショートによる感電や怪我の原因となります。</p>
	<p>車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意する。 パイプ類などの破損により火災や故障などの原因となります。</p>
	<p>接続ケーブル類の配線は、高熱部を避ける。 排気管やエンジンの付近に配線すると高熱のためケーブル被覆が溶けてショートや断線の危険があり、発火や故障の原因となります。</p>
	<p>本機の取り付けや取り付けの変更は、安全のため必ずお買い上げの販売店または最寄りの弊社代理店に依頼する。 専門技術と経験が必要です。</p>
	<p>カメラは車幅以内に取り付ける。 カメラは、車幅からはみ出さない場所、および車の前後からはみ出さない場所を選んで取り付けてください。歩行者などに接触して事故の原因となります。</p>
	<p>電源コードやその他コードは、運転の障害とならないように配線する。 ・ ブレーキやアクセルなど可動部分の近くに配線しないでください。 ・ 配線が手や足にさわらないように注意してください。</p>
	<p>運転中は、本機を操作しない。 必ず安全な場所に車を停車させてから操作してください。交通事故の原因となります。</p>
	<p>モニター画面だけを見ながらバックしない。 カメラには、死角(映らない部分)があり事故の原因となります。</p>
	<p>運転中はモニターをさわらない。 不用意にさわると多少の温度差でも大変熱く感じる場合があります。</p>
	<p>画面が正常に映されていないと感じたらスピードを落とし、画面を凝視しない。 ・ すみやかに安全な場所に車を止めて、カメラやコードが外れたりしていないか確認してください。 ・ 強い光がカメラに写るとモニター画面の上下に大きく縦縞が表示されることがありますが、故障ではありません。光が画面の外に移動すると表示されなくなります。 ・ 違法無線など強い電波を発する車の近くや強い電磁波を発生している施設の近くでは画像が乱れることがあります。故障ではありません。</p>
	<p>ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(5A)のヒューズを使用する。 規定容量以上のヒューズを使用すると火災の原因となります。</p>
	<p>運転の前にモニターの取り付け位置を確認する。 モニターなどが取り付けられていることの認識が浅い方が車をご利用になるときは、うっかり手や頭などをぶつけて安全運転に支障をきたすことがあります。ご注意ください。</p>
	<p>雷がなりだしたら本機および配線に触れない。 感電の原因となります。</p>



注意

	<p>コード(カメラ接続用ハーネス、電源ケーブルなど)をはさみ込んだり引っ張ったりしない。 ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。</p>
	<p>本機を落下させたり、衝撃を加えたりしない。 衝撃を加えると故障や火災発生の原因となることがあります。</p>
	<p>車体のネジ(保安部品取り付け用のボルト、スクリュー以外のネジ)を使用して取り付ける。 ネジがゆるまないように確実に締め付けてください。 ネジがゆるむと事故や故障などの原因となることがあります。</p>
	<p>エンジン停止時はモニターの電源を切る。 バッテリーが上がリ、エンジンがかからなくなることがあります。</p>
	<p>必ず付属の部品を指定通りに使用する。 指定以外の部品を使用すると機器内部の部品を傷めたり、確実に固定できずに外れたりして事故や故障などの原因となることがあります。</p>
	<p>接続終了後は、ケーブル類をクランプや絶縁テープなどで固定する。 ケーブル類がゆるむと車体部分との接触によりケーブル類の外被がすりきれてショートし、故障や火災の原因となることがあります。</p>
	<p>車体に穴を開けてケーブル類を配線するときは、絶縁性の保護チューブまたはグロメットなどを使用する。 開口部との接触により外被がすりきれてショートし、故障や火災の原因となることがあります。</p>
	<p>車体に穴を開けて機器の取り付けあるいはケーブル類の配線をするときは、開けた穴との隙間をシリコン接着剤などで充填する。 排気ガスやほこり・水などが隙間から室内に侵入し、事故などの原因となることがあります。</p>
	<p>モニターの角度調整は、モニターブラケットの角度調整ネジを回してゆるめてから行う。 無理にモニターの角度を調整するとモニターやモニターブラケットが破損する可能性があります。</p>
	<p>モニターブラケット(安全機構付き)に必要以上の衝撃や負荷を掛けない。 安全のため、必要以上の衝撃や負荷が掛かるとネジ固定部が外れるようになっています。ネジ固定部が外れた場合は、元の状態に戻すことができなくなります。</p>
	<p>モニターブラケット(安全機構付き)は定期的に点検する。 ネジ固定部にガタツキや緩みが生じていないか定期的に点検してください。</p>
	<p>電源は「ACC」連動電源に接続する。 電源フィルターの回路にコンデンサーが使用されており、「ACC」OFF後このコンデンサーから短時間電源が供給されますので「ACC」連動電源に接続された電装機器がOFFするまで多少遅延することがあります。 ※遅延時間は接続された電装機器の消費電力で異なります。 例えば、純正ラジオのみを接続されているときは2秒程度遅れてラジオの電源が切れます。</p>

製品構成

万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

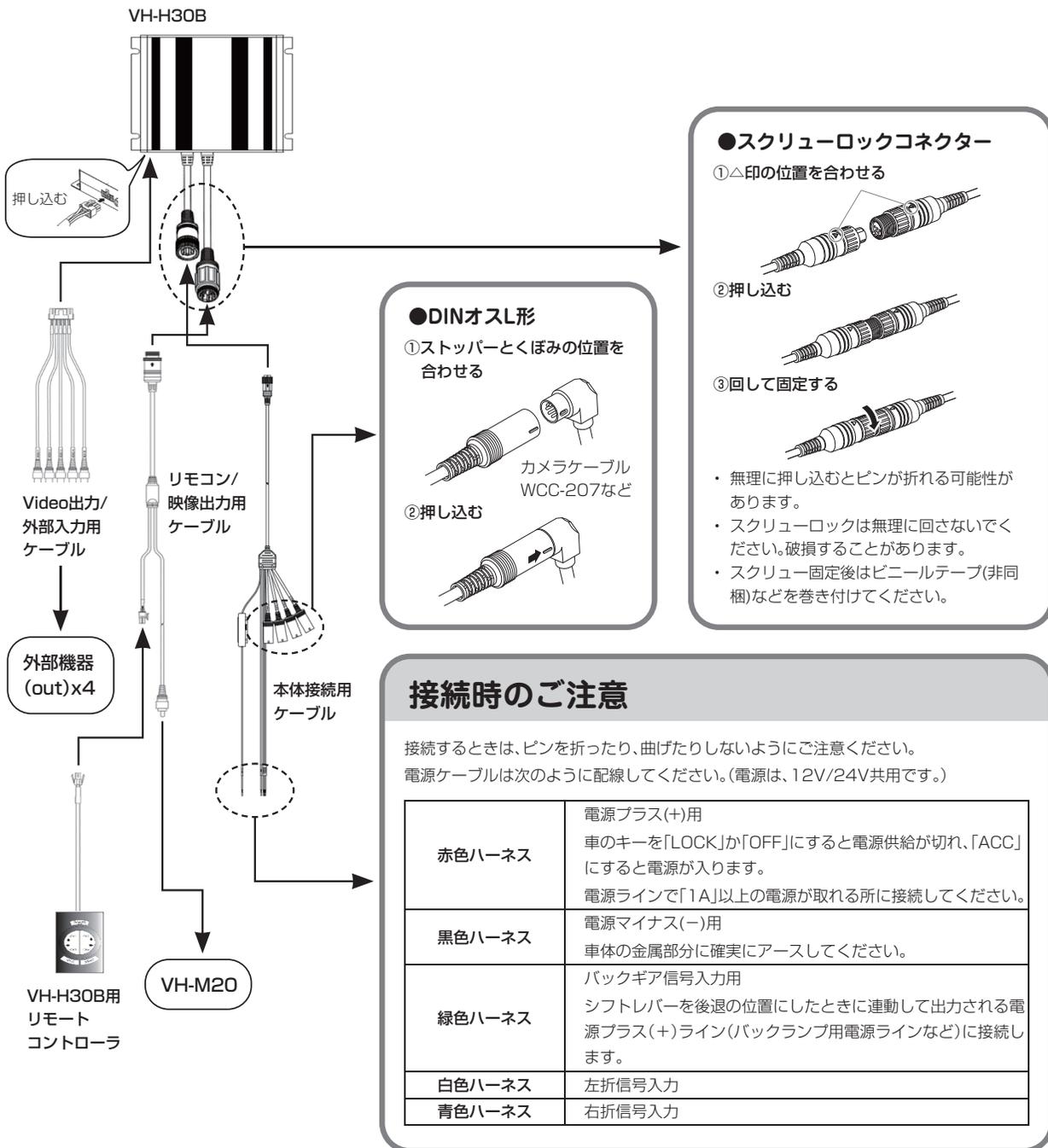
部品名称	個数
4ch分割コントローラー VH-H30B	1
VH-H30B用 リモートコントローラー(有線式)	1
本体接続用ケーブル(映像入力×4系統/トリガー/電源)	1
リモコン/映像出力用ケーブル	1
Video出力/外部入力用ケーブル(Video出力×4系統/外部入力×1系統)	1
映像入力ケーブル WCC-803-RCA	1
取扱説明書(本書)	1
保証書(本書の裏表紙)	1

※本体を設置するネジやテープ等は同梱しておりません。別途ご用意ください。

接続

結線図①

4ch分割コントローラー VH-H30Bと付属ケーブルを車両に設置する方法を説明します。



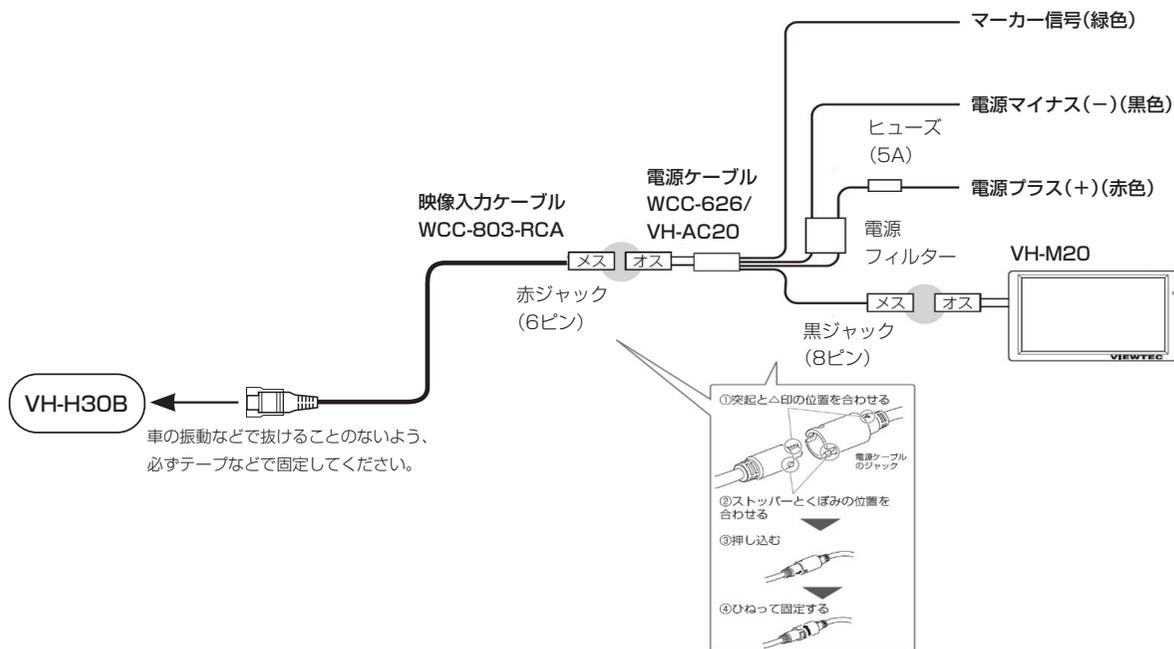
- ・本機器に搭載されている入出力信号は映像信号のみです。音声信号はありません。
- ・外部出力は、コントロールボックスに接続されたカメラ映像信号を常時出力します。ドライブレコーダー等の外部機器に接続される場合は、その機器の外部出力がRCA端子対応か確認してください。
- ・外部機器から入力された映像信号をモニター(VH-M20等)で表示させたとき、正常に表示されないことがあります。

結線図②

7型カラーモニター VH-M20と本体接続用ケーブル、映像入力ケーブル WCC-803-RCAを車両に設置する方法を説明します。



4ch分割コントローラー VH-H30Bと、7型カラーモニター VH-M20を接続する場合は、必ず映像入力ケーブル WCC-803-RCAが必要です。



接続時のご注意

接続するときは、ピンを折ったり、曲げたりしないようにご注意ください。

電源ケーブルは次のように配線してください。(電源は、12V/24V共用です。)

赤色ハーネス	電源プラス(+)用 車のキーを「LOCK」か「OFF」にすると電源供給が切れ、「ACC」にすると電源が入ります。 電源ラインで「1A」以上の電源が取れる所に接続してください。
黒色ハーネス	電源マイナス(-)用 車体の金属部分に確実にアースしてください。
緑色ハーネス	バックギア信号入力用 シフトレバーを後退の位置にしたときに連動して出力される電源プラス(+)ライン(バックランプ用電源ラインなど)に接続します。
白色ハーネス	左折信号入力
青色ハーネス	右折信号入力

ヒューズ

赤色ハーネスのヒューズが切れたときは、配線などを調べて必ず原因を確かめ、適切な処理をしてください。その後、切れたヒューズをヒューズケースに記してある規定容量(5A)のヒューズと交換してください。

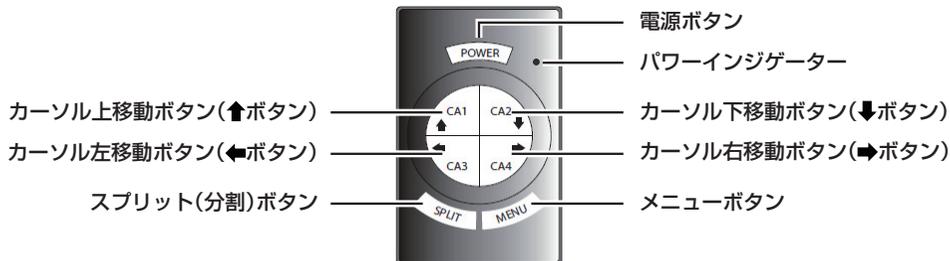
・規定容量以上のヒューズや針金で代用することは大変危険ですのでおやめください。

機能設定について

ここでは、メニューから各機能を設定する方法について説明します。

各ボタンについて

VH-H30B用 リモートコントローラー



パワーインジゲーターのLEDライトの状態

- ・点灯しているとき →Onモード
- ・暗点灯しているとき →Offモード

注意: OFFモードで車両を「ACC」OFFにすると、次回「ACC」ONのときもOFFモードで開始されます。

メニューについて

1.ファンクション設定メニュー

本機の基本システムを決定します。

メニューボタンを1回押すと「ファンクション設定メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

FUNCTION	
LANGUAGE	ENGLISH
OSD	ON
RESET	▶

- ↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。
- ←ボタンと→ボタンを使用して、設定を変更します。

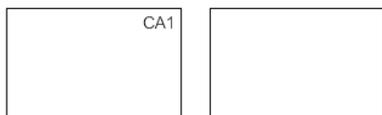
・ LANGUAGE(言語設定)

ENGLISHのみ対応しています。

・ OSD(画面表示)

ON・OFFより選択可能です。(初期設定: ON)

ONにすると選択カメラの情報がディスプレイ上に表示されます。



・ RESET(リセット)

本機を工場出荷時の状態に戻すことができます。
実行するとすべての設定が初期設定になります。

2.ピクチャー設定メニュー

本機の画像の設定をします。

メニューボタンを2回押すと「ピクチャー設定メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

PICTURE	
CONTRAST	50
BRIGHT	50
COLOR	50
TINT	50

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。

←ボタンと→ボタンを使用して、設定を変更します。

・ CONTRAST(コントラスト)

0～100の間で映像の明暗のコントラストを設定することが可能です。(初期設定:50)

・ BRIGHT(ブライト)

0～100の間で映像の明るさを設定することが可能です。(初期設定:50)

・ COLOR(カラー)

0～100の間で映像の色の濃さを設定することが可能です。(初期設定:50)

・ TINT(ティント)

0～100の間で映像の色相を調整することが可能です。(初期設定:50)

3.正像・鏡像設定メニュー

本機に接続している各カメラの正像(ノーマルイメージ)・鏡像(ミラーイメージ)の設定をします。

メニューボタンを3回押すと「正像・鏡像設定メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

VIEW	
CA1	DEFAULT
CA2	DEFAULT
CA3	DEFAULT
CA4	DEFAULT

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したいカメラを選択します。

←ボタンと→ボタンを使用して、正像(DEFAULT)・鏡像(REVERSE)の設定を変更します。

・ CA1(カメラ1)

カメラ(CA1)の正像・鏡像の設定を変更します。(初期設定:DEFAULT(正像))

・ CA2(カメラ2)

カメラ(CA2)の正像・鏡像の設定を変更します。(初期設定:DEFAULT(正像))

・ CA3(カメラ3)

カメラ(CA3)の正像・鏡像の設定を変更します。(初期設定:DEFAULT(正像))

・ CA4(カメラ4)

カメラ(CA4)の正像・鏡像の設定を変更します。(初期設定:DEFAULT(正像))

4.トリガー設定メニュー

本機のトリガーおよびディレイタイムの設定をします。

メニューボタンを4回押すと「トリガーメニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

TRIGGER	
BACK	CA1
LEFT	CA2
RIGHT	CA3
L+R	CA1
BACK TIME	0
LEFT TIME	5
RIGHT TIME	5
PAS	ON
PAS TYPE	A

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したいトリガーを選択します。

←ボタンと→ボタンを使用して、設定を変更します。

説明文のCA1、CA2…はカメラ1、カメラ2…を意味します。

・BACK(バックギア)

バックギアに入れたときの選択画像の設定を変更します。(初期設定:CA1)

CA1/CA2/CA3/CA4/スプリット1/スプリット2/トリプル1/トリプル2/クワッド(4画面)より選択可能です。

下記のPAS設定がONでバックトリガーがCA1~4のとき、ガイドラインの表示が可能となります。

・LEFT(左ウインカー)

左ウインカー作動時の選択画像の設定を変更します。(初期設定:CA2)

CA1/CA2/CA3/CA4/スプリット1/スプリット2/トリプル1/トリプル2/クワッド(4画面)より選択可能です。

・RIGHT(右ウインカー)

右ウインカー作動時の選択画像の設定を変更します。(初期設定:CA3)

CA1/CA2/CA3/CA4/スプリット1/スプリット2/トリプル1/トリプル2/クワッド(4画面)より選択可能です。

・L+R(ハザード)

ハザード作動時の選択画像の設定を変更します。(初期設定:CA1)

CA1/CA2/CA3/CA4/スプリット1/スプリット2/トリプル1/トリプル2/クワッド(4画面)より選択可能です。

・BACK TIME(バックギア ディレイタイム)

バックギア終了時のディレイタイム設定を0秒~9秒の間から変更します。(初期設定:0秒)

例:0秒に設定すると、バックギアから他のギアに切り替えたときに直ちに前画面に切り替わります。

・LEFT TIME(左ウインカー ディレイタイム)

左ウインカー動作終了時のディレイタイム設定を0秒~9秒の間から変更します。(初期設定:5秒)

例:セミトレーラー等、左折中に左サイドカメラ映像をモニタリングしているとき、交差点途中で左ウインカーが戻った場合においても、設定時間の間は選択画像が保持されます。7秒に設定すると、ウインカーが戻ってから7秒後に前画面に切り替わります。

・RIGHT TIME(右ウインカー ディレイタイム)

右ウインカー動作終了時のディレイタイム設定を0秒~9秒の間から変更します。(初期設定:5秒)

・PAS(パーキングアシストシステム/パーキングガイドライン)

バックギアに入れたときにパーキングガイドラインを表示する・表示しないをON/OFFにより設定します。(初期設定:ON)

本機能は、バックトリガー動作時に分割画面が選択されていないときのみ有効となります。

・PAS TYPE(PASライン 出力パターン)

ガイドラインの出力パターンをAタイプ(ハの字型)・Bタイプ(バータイプ)の2種類から設定します。(初期設定:A)

5. スプリット1設定メニュー

スプリット1の画像表示の設定をします。

メニューボタンを5回押すと「スプリット1メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

SPLIT1	
SOURCE 1	CA1
SOURCE 2	CA2

ソース1	ソース2

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。

◀ボタンと▶ボタンを使用して、表示するカメラを切り替えます。

・ SOURCE1 (ソース1)

ソース1部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定: CA1)

・ SOURCE2 (ソース2)

ソース2部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定: CA2)

6. スプリット2設定メニュー

スプリット2の画像表示の設定をします。

メニューボタンを6回押すと「スプリット2メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

SPLIT2	
SOURCE 1	CA1
SOURCE 2	CA2

ソース1	ソース2

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。

◀ボタンと▶ボタンを使用して、表示するカメラを切り替えます。

・ SOURCE1 (ソース1)

ソース1部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定: CA1)

・ SOURCE2 (ソース2)

ソース2部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定: CA2)

7.トリプル1設定メニュー

トリプル1の画像表示の設定をします。

メニューボタンを7回押すと「トリプル1メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

TRIPLE1	
SOURCE 1	CA1
SOURCE 2	CA2
SOURCE 3	CA3

ソース1	ソース2
	ソース3

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。
←ボタンと→ボタンを使用して、表示するカメラを切り替えます。

・SOURCE1(ソース1)

ソース1部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA1)

・SOURCE2(ソース2)

ソース2部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA2)

・SOURCE3(ソース3)

ソース3部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA3)

8.トリプル2設定メニュー

トリプル2の画像表示の設定をします。

メニューボタンを8回押すと「トリプル2メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

TRIPLE2	
SOURCE 1	CA1
SOURCE 2	CA2
SOURCE 3	CA3

ソース2	ソース3
ソース1	

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。
←ボタンと→ボタンを使用して、表示するカメラを切り替えます。

・SOURCE1(ソース1)

ソース1部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA1)

・SOURCE2(ソース2)

ソース2部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA2)

・SOURCE3(ソース3)

ソース3部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA3)

9.クワッド(4分割) 設定メニュー

クワッドの画像表示の設定をします。

メニューボタンを9回押すと「クワッドメニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

QUAD	
SOURCE 1	CA1
SOURCE 2	CA2
SOURCE 3	CA3
SOURCE 4	CA4

ソース1	ソース2
ソース3	ソース4

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。
←ボタンと→ボタンを使用して、表示するカメラを切り替えます。

• SOURCE1(ソース1)

ソース1部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA1)

• SOURCE2(ソース2)

ソース2部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA2)

• SOURCE3(ソース3)

ソース3部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA3)

• SOURCE4(ソース4)

ソース4部分に映し出すカメラの選択をCA1/CA2/CA3/CA4より選択します。(初期設定:CA4)

10.映像表示モード設定メニュー

各カメラおよび各種分割表示のON/OFF設定をします。

メニューボタンを10回押すと「映像表示モード設定メニュー」に入ります。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

CAM MODUS	
CA1	ON
CA2	ON
CA3	ON
CA4	ON
SPLIT1	ON
SPLIT2	ON
TRIPLE1	ON
TRIPLE2	ON
QUAD	ON

↑ボタンと↓ボタンを使用して、設定を変更したい項目を選択します。
←ボタンと→ボタンを使用して、表示する/表示しないの設定を変更します。

CA1～CA4ボタンおよびSPLITボタンを操作してカメラの選択や映像の分割モードを選択する場合、OFFになっているモードは表示されなくなります。

※詳しくは、フル画面モード(P18)、分割画面モード(P19)を参照してください。

11.PASライン設定メニュー

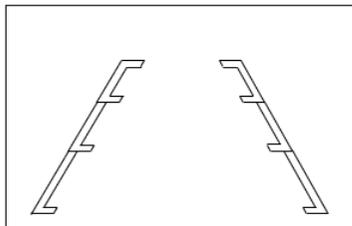
PASラインの幅や表示位置の調整を設定をします。

メニューボタンを11回押しすると「PASライン調整メニュー」に入ります。

※"CA1"画面モード以外で「メニューボタン」を押しても、「PASライン設定メニュー」には入れません。

※10秒間何もボタンを押さない状態が続いた場合、元の画面に復帰します。

Aタイプ(TYPE A)

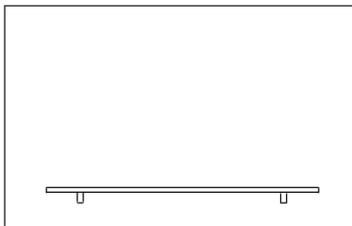


TYPE A(ハの字)が設定されているときに、「PASライン設定メニュー」に入ると図のような表示がされます。

上記の図が表示されているときに、下記の操作を行って設定してください。

1. **↑ボタン**を押すと、左のマーカが白くなります。
このときに**←ボタン**と**→ボタン**で左マーカ的位置調整ができます。
2. もう一度**↑ボタン**を押すと、右マーカが白くなります。
手順1と同様に**←ボタン**と**→ボタン**で位置調整ができます。
3. もう一度**↑ボタン**を押すと、左右のマーカが白くなります。
このときに**←ボタン**と**→ボタン**を使用すると、ハの字の左右マーカ全体の高さを調整することができます。
4. **↑ボタン**を押すごとに、上記の手順1～3を繰り返して調整することができます。
5. **メニューボタン**を押すか、10秒以上何もボタンを押さない状態が続いた場合、通常の画面表示モードに戻ります。

Bタイプ(TYPE B)



TYPE B(バータイプ)が設定されているときに、「PASライン設定メニュー」に入ると図のような表示がされます。

上記の図が表示されているときに、下記の操作を行って設定してください。

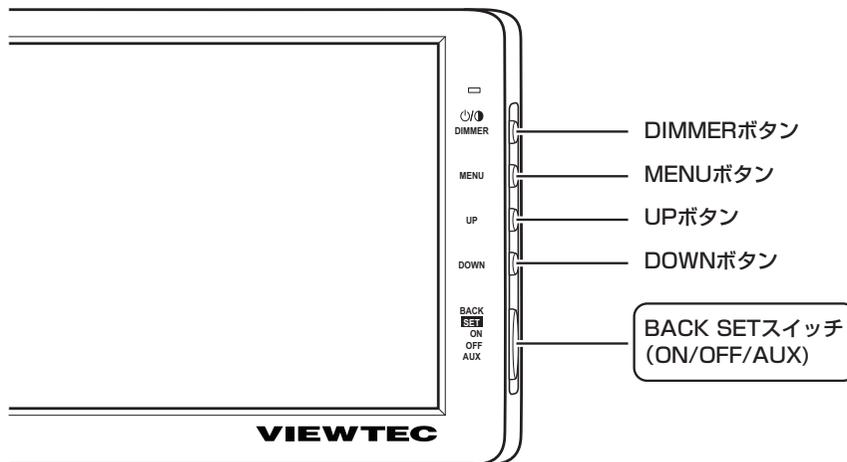
1. **↑ボタン**を押すと、左のマーカが白くなります。
このときに**←ボタン**と**→ボタン**で左マーカ的位置調整ができます。
2. もう一度**↑ボタン**を押すと、右マーカが白くなります。
手順1と同様に**←ボタン**と**→ボタン**で位置調整ができます。
3. もう一度**↑ボタン**を押すと、左右のマーカが白くなります。
このときに**←ボタン**と**→ボタン**を使用すると、マーカ全体の高さを調整することができます。
4. **↑ボタン**を押すごとに、上記の手順1～3を繰り返して調整することができます。
5. **メニューボタン**を押すか、10秒以上何もボタンを押さない状態が続いた場合、通常の画面表示モードに戻ります。

基本操作について

ここでは、本機の基本操作について説明をします。

各ボタンについて

7型カラーモニター VH-M20



重要

運転時にモニターを常時表示する場合は、**BACK SETスイッチ**をOFFにあわせて使用してください。

BACK SETスイッチをONにあわせると、バックギア入力時のみモニターが表示されます。

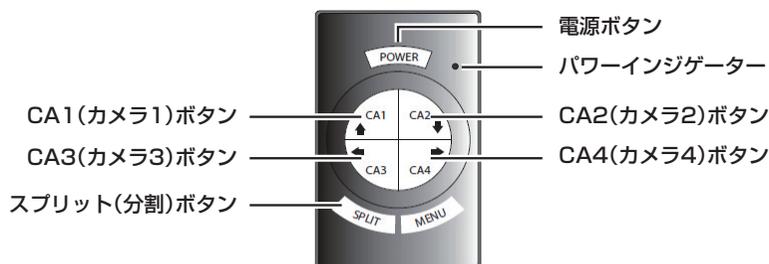
その場合は必要に応じて、本モニターの**MENUボタン**を押してMRKER設定をOFFにして使用してください。

(AUXモードではコントローラーの出力映像を見ることができません。)

リモコンでの設定時に文字が反転している場合は、本モニターの**MENUボタン**を押してVIEW設定をNormalにしてください。

設定後はもとの状態に戻し、左右反転など不具合がないか確認してください。

VH-H30B用 リモートコントローラー



パワーインジゲーターのLEDライトの状態

- ・点灯しているとき →Onモード
- ・暗点灯しているとき →Offモード

注意:OFFモードで車両を「ACC」OFFにすると、次回「ACC」ONのときもOFFモードで開始されます。

モードについて

1.フル画面モード

CA1/CA2/CA3/CA4のボタン操作によって、選択されたカメラ映像を画面全体に表示します。

CA1ボタン



CA1に接続されたカメラ映像が表示されます。

CA2ボタン



CA2に接続されたカメラ映像が表示されます。

CA3ボタン



CA3に接続されたカメラ映像が表示されます。

CA4ボタン



CA4に接続されたカメラ映像が表示されます。

この状態で、バックギア/左ウインカー/右ウインカー/ハザード等の操作をすると、設定メニューによって決められた映像が自動的に表示されます。

また、各操作(バックギア/左ウインカー/右ウインカー/ハザード等)が終了すると、直前の映像に戻ります。

各操作の優先順位は以下の通りです。



1. バックギア
2. ハザード
3. 左、または右ウインカー

ハザードを出しながらバックギアを入れた場合は、バックギアの設定で指定したカメラの映像が優先されてモニターに出力されます。

2.画面分割モード

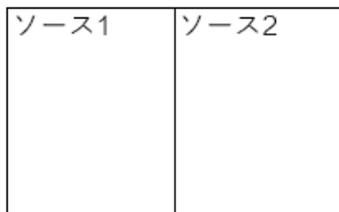
SPLITボタンを押すことで画面分割モードに入ります。

SPLITボタンを押すたびに、下図のように画面分割モードが切り替わります。

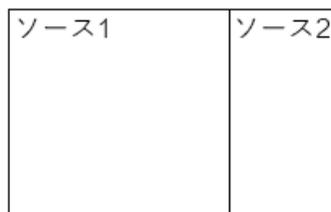


各モードにおける画面表示は以下の通りです。

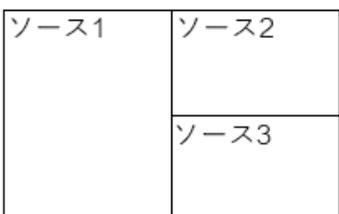
SPLIT1(スプリット1)



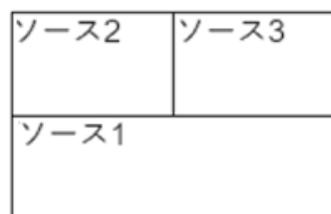
SPLIT2(スプリット2)



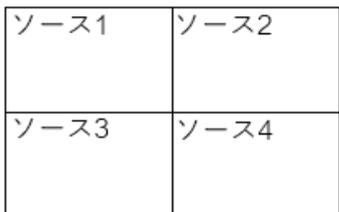
TRIPLE1(トリプル1)



TRIPLE2(トリプル2)



QUAD(クワッド)



外部入力



※外部入力は入力された映像をそのまま映し出します。
映像が左右反転する場合は、必要に応じてモニター側で設定してください。但し、左右反転した場合は他のカメラ映像を表示すると反転するのでご注意ください。

この状態で、バックギア/左ウインカー/右ウインカー/ハザード等の操作をすると、設定メニューによって決められた映像が自動的に表示されます。

また、各操作(バックギア/左ウインカー/右ウインカー/ハザード等)が終了すると、直前の映像に戻ります。

各操作の優先順位は以下の通りです。



1. バックギア
2. ハザード
3. 左、または右ウインカー

ハザードを出しながらバックギアを入れた場合は、バックギアの設定で指定したカメラの映像が優先されてモニターに出力されます。

MEMO

MEMO

保証書

無料修理規定

品名	VH-S20専用オプション 4ch分割コントローラー
型名	VH-H30B
保証期間	お買い上げ日より1年 西暦 年 月 日
お客様 ご住所	□□□-□□□□
お名前	様
電話	
本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの 販売店に修理をお申し付けください。	
販 売 店	住所・販売店・電話番号
株式会社 日本ビューテック 〒 211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中3-26-6 TEL (044) 777-7771	

- 保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書に従った使用状態）で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理をさせていただきます。
但し、左記の保証期間の内、1年を超える期間については、部品保証のみとなります。
- 無料修理をお受けになる場合は、本保証書もお預かりさせていただきます。お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参ご提示の上、お申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き替えられた場合
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧、交通事故などによる故障および損傷
 - 粗悪環境（例えば高温多湿、塵埃の多い場所）で使用された場合の損傷
 - 付属品などの消耗による交換
 - 離島または離島に準ずる遠隔地へ修理品をお引き取りまたは配送を行う場合に要する実費
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

修理メモ

* この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。

株式会社 日本ビューテック

〒 211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中3-26-6
TEL (044) 777-7771 FAX (044) 777-8880